

平成31年度(2019年度)豊能地区新規採用教職員の採用前セミナー I

採用前セミナー I

平成30年(2018年) 12月25日(火) 13:00～ 池田市民文化会館

「豊能地区における教職員の勤務に関する基礎知識」

講師：福田 康宏 さん（豊中市立第十二中学校 主幹）

下鶴 昭子 さん（池田市立緑丘小学校 主幹）

豊能地区では、合格者を対象に採用前セミナーを実施しています。

採用前セミナー I では、新規採用予定者のみなさんが4月から教職員として勤務する上で大切な基礎知識について学び、自覚と自信を深めました。

当日お話ししてくださった講師は、豊能地区の学校現場で働いている方でした。その勤務経験から、実際に学校で起きたことについて、具体的なエピソードを交えながら、わかりやすく話してくださいました。

実際に、4月から働く上ですぐに必要となる、知っておくべきことについて、「豊能地区における教職員の勤務に関する基礎知識」の冊子を基に、新規採用予定者のみなさんへ伝えていただきました。

この冊子は、学校現場に赴任後も繰り返し参照して、確認することができる座右の書といえるテキストです。

当日参加したみなさんは、熱心に講義に聞き入っていました。4月からの学校での勤務の道案内としてぜひ役立ててもらいたいです。

社会人として、また、教職員としての新たなスタートをこれからも全力で応援します。

【講義の主な内容】は以下のとおりです。

- 豊能地区の特色
- 社会人としておさえておきたい基本的なことから
- 公務員として理解しておくこと
- 学校教職員として理解しておくこと
- 「府費負担教職員」の勤務や接遇について知っておくこと
- 学校全体の業務と学年・学級などに関わる業務について
- 自分自身に関する事務について



【セミナーⅠの感想（参加者アンケートより抜粋）】

これから教諭として働いていく上で、自覚をもつことの必要性を感じました。

現在も講師として働いているので、心得て動くようにします。

また、待遇や給与面については理解できていなかったのが、説明していただきありがたかったです。

豊能地区の教職員であるという自覚をしっかりともち、子どもたちに情熱を注いで、職務に専念するということを学びました。今後のために大切なことをたくさん知ることができました。

社会に出て働くという初めての経験に対して不安がいっぱいでしたが、今回の講座を受講して実感が湧いたとともに4月からがんばろうという気持ちになりました。

社会人としての心構えや学校組織の仕組み、協力の大切さなどを学びました。

給料や手当のことを詳しく知ることができ、参考になりました。

不安に感じていたことを実際のエピソードなどを交えながらお話いただけたので、とても分かりやすく理解することができました。

個人情報保護など一般企業でも言われていることであるが、教育公務員だからこそ取り扱うものもあるので、改めて気をつけるべきだと感じました。



教育実習では見えなかった教員に必要とされる能力や姿勢について学ぶことができました。4月1日から「先生」と呼ばれる立場になることに対して緊張や不安は日々強くなる一方ですが、それとは反対にどのような子どもたちに出会えるのか楽しみに感じることができました。

電話対応や個人情報の取り扱い、また書類の提出・保管など教職員は、常に緊張感と丁寧さが問われるのだと実感しました。



教職員になるんだ！という意識が強く芽生えた日でした。教員として子どもに勉強を教えるだけでなく教員としての様々な仕事について改めて深く知ることができました。自宅に戻ってから自分自身でもしっかりと勉強していきたいと思います。

これから教諭として働くための自覚責任の気持ちが強くなりました。子どもたちを指導する前に、自分自身のこれまでの行動を振り返り、しっかりやっていこうと思いました。

春から働き始める不安がやわらぎ、自信につながりました。

学校に携わる職員として責任を持って行動することが大切だということを学びました。一つ一つの書類や言動に関して、自分が学校の教職員の一人であることを忘れずに行動していきたいと思います。

